記者発表資料

平成２６年１月１０日
国土交通省 東北地方整備局
能代河川国道事務所

日沿道（大館北～小坂）が開通して1ヶ月
～県北地域の安全な輸送路として利用されています～

・ 日本海沿岸東北自動車道の大館北インターチェンジ（IC）～小坂ジャンクション（JCT）の延長16.1kmが平成25年11月30日（土）に開通しました。
開通1ヶ月後の利用状況をとりまとめましたのでお知らせします。

■走行しやすい日沿道へ経路変更■
～一般道を輸送路としていた各企業が日沿道に経路を変更しました～

企業名	運行区間	輸送数量	開通前	開通後
DOWA通運（株）	大館市花岡地区～小坂地区	1日24便260t	樹海ライン	⇒日沿道
	秋田市方面～小坂地区	1日10便110t	樹海ライン	⇒日沿道
小坂通運（株）	秋田市方面～小坂地区	1日20便200t	樹海ライン	⇒日沿道
白金運輸（株）	二井田工業団地～青森方面	週3回程度30t	国道7号	⇒日沿道
（株）フレッシュシステム	二井田工業団地～青森方面	1日1便　10t	国道7号	⇒日沿道

■安定輸送と定時性に期待■
【リサイクル企業】
・急カーブなどなく走行しやすいし、冬期の安定輸送に期待している。（小坂製錬（株））
【物流企業】
・開通前は樹海ラインを使って輸送していたが、日沿道にルートを切り替えると、片道約10分短縮された。（DOWA通運（株）、小坂通運（株））
・大館北～小坂間は縦断勾配が緩やかで運転しやすいし、北海道方面へ行く場合のフェリー利用時及び冬期間の早朝は、確実な時間で運行できるので日沿道を利用させたい。（白金運輸（株））
【青果物加工・流通企業】
・国道7号の峠越えと違いカーブやアップダウンが少なく、スムーズに走行できる。（（株）フレッシュシステム）

記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ、東北専門記者会

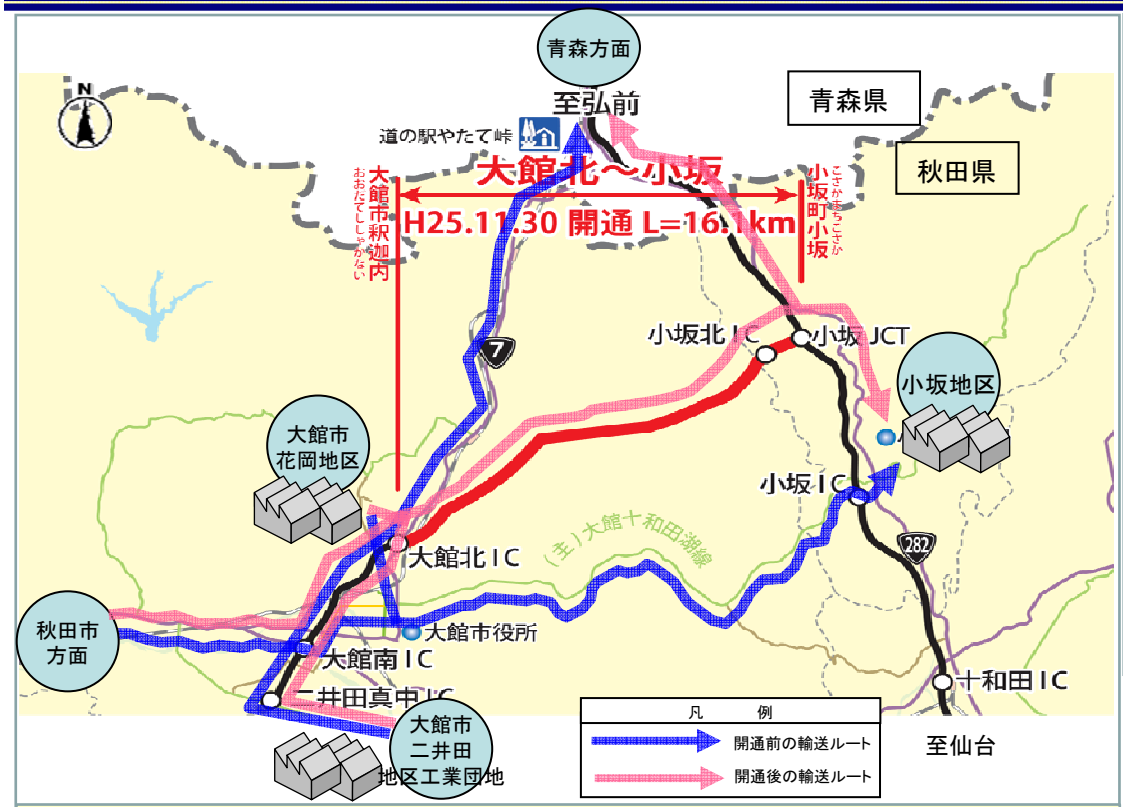
問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
TEL　0185－70－1001(代)
副所長（道路担当）　宮川（みやかわ）　浩幸（ひろゆき）　（内線205）
調査第二課長　岡部（おかべ）　武彦（たけひこ）　（内線451）

【開通1ヶ月後】日本海沿岸東北自動車道

日沿道（大館北～小坂）が開通して

（平成25年11月30日開通）

・安全で運転しやすい道路として日沿道を利用
・冬期の安定輸送や、確実な輸送路として期待



▼開通後　日沿道に輸送ルートを変更（企業ヒアリングより）

【物流企業：DOWA通運】
大館市花岡地区～小坂地区への産廃輸送　：　1日24便260t
秋田市方面～小坂地区への亜鉛残渣輸送　：　1日10便110t
【物流企業：小坂通運】
秋田市方面～小坂地区への亜鉛残渣輸送　：　1日約20便200t
【物流企業：白金運輸】
二井田工業団地～青森県方面への工業製品及びその原料、飲料：週3回程度30t
【青果物加工・流通企業：（株）フレッシュシステム】
二井田工業団地～弘前・青森方面への果物・野菜輸送：1日1便10t



▼【冬期の(主)大館十和田湖線（樹海ライン）】　H25.12撮影





▼【冬期の国道7号】　H18.2撮影



▼企業のコメント

・急カーブなどなく走行しやすいし、冬期の安定輸送に期待している。
（リサイクル企業：小坂製錬）
・冬期の樹海ラインは、大型車同士のすれ違いにも気を遣うが、日沿道ルートは安全な道路でドライバーは安心して運転できる。（物流企業：DOWA通運、小坂通運）
・開通前は樹海ラインを使って輸送していたが、日沿道にルートを切り替えると、片道約10分短縮された。（物流企業：DOWA通運、小坂通運）
・大館北～小坂間は縦断勾配が緩やかで運転しやすいし、北海道方面へ行く場合のフェリー利用時及び冬期間の早朝は、確実な時間で運行できるので日沿道を利用させたい。（物流企業：白金運輸）
・国道7号の峠越えと違いカーブやアップダウンが少なく、スムーズに走行できる。
（青果物 加工・流通企業：（株）フレッシュシステム）

※樹海ライン：（主）大館十和田湖線の通称